



いろいろな可能性を持つ10代のみんなに。 !の芽がでる、たね。

自分のやりたいことって何だろう？

そんな10代のみんなに、未来につながる北海道の“たね”を手渡すプロジェクト。
好きなものや北海道をワクワクさせる体験に出会ってみよう！

あしたね。プロジェクトとは。

驚くようなアイデアや独創的な試みに挑戦し、新しい時代を切りひらいている大人たちがいます。北海道で暮らす10代のみんなに、すごいな!いいな!と感じてもらえるような“挑戦者”をプロジェクトリーダーに迎え、北海道の価値あるモノやコトを深く知って、体験して、10代のみんなの目線で未来のビジョンを発信する取り組み。それが、あしたね。プロジェクトです。

STEP 1

深く知る

オンラインオリエンテーション

STEP 2

探求する

体験イベントやワークショップ

STEP 3

発信する

各種メディアでのレポート掲載・提言



●鈴木直道北海道知事より、応援のメッセージをいただきました。

優れた自然環境や豊かな食、縄文やアイヌの文化など、私たちが先人から受け継ぎ、これまで培ってきた北海道の価値は、現下の困難な状況においても色あせるものではなく、コロナ禍において人々の価値観や行動が変化の中で首都圏の若者が地方への関心を高めるなど、その魅力はさらに高まっています。

北海道新聞社が取り組む「あしたね。プロジェクト」は、こうした北海道の価値や強みを、知り、体験し、そして自分の想いを発信することができる貴重な機会です。

人口減少・少子高齢化の進展やグローバル化の進展、脱炭素化やデジタル化といった社会変革の動きなど、様々な社会環境の変化に対応しながら北海道の未来を切り拓いていくためには、変化の著しい社会をたくましく生き抜く人材が求められています。

この取り組みを通じて、皆さんが、北海道に生まれ育ったことに誇りを持ち、ふるさとへの愛着を育み、未来の北海道をけん引する大きな力へと成長されることを期待しています。

北海道知事 鈴木直道



北海道新聞

あしたね。

プロジェクト

第1弾

「食」のあしたね。プロジェクト

参加者募集中

第1弾

みんなの好きなピザが、まちの未来を変える!?

道産小麦の魅力を学び、 北海道の「食」の未来を盛り上げよう!



プロジェクト参加者募集中

募集締切:7/19(火) 対象:小学5年生~高校3年生

テーマ:道産食材の魅力と道産子ピザ職人の想いに気づく。

北海道は日本の食糧基地としての役割を果たし、かつ国産小麦の一大生産地。なかでも江別市は石狩管内有数の小麦産地で、「ハルユタカ」という品種が全国的にも人気です。世界に発信できるピザづくりに挑み続ける江別のピザ職人をプロジェクトリーダーに迎え、道産食材の魅力を学び、みんなでオリジナルピザづくって食べよう!一緒に考えたピザが商品化して販売されるかも!?

●協力:Ambitious Farm



プロジェクトリーダー

えべつ観光特使
ピッツェリア デル カピターノ
ナポリピッツァ世界選手権日本代表

宮本 翼さん



ピッツァ世界選手権2019 出場の様子

江別市出身。えべつ観光特使。カフェ店長やふく調理師などでの経験を経てピザ職人を目指し、2019年にイタリア・ナポリピッツァ世界選手権へ日本チームの一員として参加。日本ナポリピッツァのコンテストで第2位を獲得。江別の市民交流拠点「EBRI」内に、地元食材にこだわったイタリアンレストラン「EBEZZA」を統括(2021年10月閉店)、22年4月、札幌・狸小路に新店舗を開店。酪農学園大学との連携による商品開発をはじめ、三笠高校での講師、ピザづくり体験の出前授業など「食育」にも力を入れる。現在、江別の食材や小麦を使用したピッツァを通して、まちの魅力を発信するPR活動にも取り組む。

STEP 1

食のあしたね。オンラインセミナー ●定員:50名~100名

2022.
7/29(金)
13:30~15:00

第1部:講演テーマ「届け!道産食材の魅力
~道産子ピザ職人の歩みと夢~」

※北海道新聞社のZOOMアカウントを活用したライブ配信です。

第2部:Q&Aタイム「宮本さんに聞きたい!
料理人の心構えや食材のお話」

STEP 2

食のあしたね。体験イベント ●定員:20名~30名

2022.
8/11(木・祝)
9:00~16:00

①道産野菜の収穫体験
(とうもろこし、ジャガイモ・トマト)

※会場:「Ambitious Farm」江別市豊幌26番地44 送迎バスでの移動になります。(道新ビル9:00集合/16:00解散)

②道産食材で宮本さんと
ピザづくり体験

③オリジナルピザ
商品開発ワークショップ



締切 7/19(火)まで!

お申し込みはこちら▶ [あしたね。プロジェクト特設サイト](#)



あなたとつくる 北海道の未来

北海道新聞社

後援:北海道、北海道教育委員会、札幌市教育委員会、江別市、
公益社団法人北海道私立専修学校各種学校連合会